

テーマ名

「陶器のアウトドアクッキングギア」のデザイン開発

(概要)

自然志向の高まりからキャンプ人口が増加し、アウトドア製品の需要が高まっている。

陶磁器製品は「割れやすい」、「重い」などのイメージから、アウトドアに持ち出すことを敬遠されているが、SNS等の影響でキャンプに対する嗜好も多様化していることから、新しい価値観を求める若い層のキャンパーをターゲットに、屋外でも使いやすい「陶器製のクッキングギア」の開発を行った。

(企業発表者) 有限会社藍染窯 代表取締役 樋渡常司

(公設試発表者) 長崎県窯業技術センター 戦略・デザイン科 専門研究員 依田慎二

1. 成果品（製品）紹介



TOBAN GRILL |solo|

肉を美味しく焼きたい。その思いから開発をスタートした陶板のグリル。細かな火加減の調整なしに柔らかくジューシーなお肉が焼き上がります。網の下から垂れていた「もったいない肉汁」を受けとめる「肉汁だまり」付き。両面に釉薬を施し両面ツルツル仕上げに成功。リバーシブルで使え、ジューシーに焼くことも、きれいな焼き目をつけることも可能です。熱伝導の時間を追求した厚さと、アウトドア料理も冷めにくい高い蓄熱製と保温性。お野菜などの食材も焦げにくく美味しく調理できます。ソロキャンには1枚。ファミリーやグループには人数分。1人1枚の使用がおすすめです。

DONABE SKILLET |solo|

クッキングギアの準備を究極にシンプルにする「なんでも美味しくつくる」鍋。

焼く、炊く、煮込む、蒸す、燻す。これ一つ持って出かければほとんどの料理に対応できる！キャンプ好きの開発メンバーの理想形、さまざまな料理に対応する陶製の土鍋型クッキングギアができました。キャンプの際の調理での使い勝手の良さを追い求めて開発しました。キャンプでお馴染みの煮込み料理はもちろん、焼き芋も切って入れるだけでホクホクの仕上がります。焚き火にかけて細かい火加減をしなくても料理が美味しく仕上がる厚さを追求。アウトドア料理も冷めにくい高い蓄熱製と保温性。そのままテーブルに出せるサイズ感にもこだわりました。ソロキャンには1つ。ファミリーグループではお料理1種につき1つの使用がおすすめです。

2. 開発背景（テーマとの出会い、人との出会い等）、苦労話など

hime（ハイム）の開発のきっかけは、藍染窯代表 樋渡氏がマイホームを建てた際に、薪ストーブを設置したことです。ただ暖をとるだけではなく、薪ストーブを使い倒してやろうと思い「調理できる陶器が作りたいなあ」と思い、2013年10月長崎県窯業技術センターに相談に行ったところ、同様の趣味と意気投合。さまざまなサンプルを作成するが、この頃は今のようにならぬ薪ストーブ文化もアウトドア文化も定着しておらず、製品化に至りませんでした。

2020年には、アウトドアブーム、キャンプブームにコロナ禍が拍車をかけていました。薪ストーブも以前よりは市民権を得ており、今なら、商品をたくさんの方に喜んでいただけると確信し、商品化に向けて動き出しました。

作成した試作品を屋外に持ち出して実際に炭火や焚き火で調理をしながら改善点を洗い出し、

「ご飯料理が美味しい！」「いろんな料理ができそうだからギアが少なくて済む」

「ソロキャンで使えるサイズが欲しい」という観点から、

これだけあればすべてをまかなうことが出来るという2アイテムが完成しました。

3. 製品化までのプロセス、体制など

- ①ミーティング ②CADで設計 ③3Dプリンタで試作 ④試作品の作製 ⑤試作品による試食
⑥製品化 ⑦クラウドファンディングサイトで販売 ⑧意匠登録 1722262、1722263

4. 製品化、販売に成功したポイント

「器好き、アウトドア好き」のメンバーが、自分のほしいものをつくったこと。

「hime」というブランド、パッケージ、hpなど、徹底したブランディングを藍染窯が成し遂げました。

5. 今後の展開、波及効果など

陶磁器製品のアウトドア定着化に向けて、全国のアウトドアイベントに精力的に参加している。

発表者紹介（企業）

有限会社藍染窯

代表取締役 樋渡常司

長い期間温めてきた構想を実現するため、長崎県窯業技術センターの御協力のもと、陶磁器製品の進出が難しいアウトドア業界に「hime」というブランドを立ち上げることができました。器づくりのプロとしてアウトドアでも使える最良のかたちを製品にすることができ、今後もアイテムを厳選してブランドを育てていきたい。

発表者紹介（公設試）

長崎県窯業技術センター

戦略・デザイン科 専門研究員 依田慎二

（研究者として開発に携わった感想）

目的がはっきりと見えていたことから、達成感のある仕事をさせていただきました。

今後の展開についてもお手伝いさせていただきたいと思っております。

企業情報

■名称：有限会社藍染窯

■代表者：代表取締役 樋渡常司

■創業：平成3年1月

■所在地：〒859-3702 長崎県東彼杵郡波佐見町湯無田郷 1026-3

■TEL：0956-59-9498

■FAX：0956-59-9503

■URL：<https://aizengama.com/>

■主力商品

・日用食器